

島根大学 研究・学術情報機構 エスチュアリー研究センター

第27回汽水域研究発表会 汽水域研究会第8回例会

汽水域合同研究発表会 2020

日程

2020年1月11日(土)

- 9:50-9:55 開会挨拶  
10:00-11:45 一般講演：常設セッション 「水圏生態研究Ⅰ」  
— 昼休憩 —  
13:00-14:00 一般講演：常設セッション 「水圏生態研究Ⅱ」  
— 休憩 —  
14:15-15:30 一般講演：常設セッション 「汽水域一般」  
— 休憩 —  
15:45-16:45 一般講演：常設セッション 「環境変動解析」  
16:45-17:30 一般講演：常設セッション 「流動解析」  
  
19:00-21:00 懇親会

2020年1月12日(日)

- 9:00-9:05 挨拶  
9:05-11:25 シンポジウム  
「シミュレーションを用いたエスチュアリーの理解とその応用」  
— 昼休憩 —  
13:00-15:15 一般講演：スペシャルセッション 「完新世環境変遷」  
15:15-15:20 閉会挨拶

会場・・・島根大学 総合理工学部1号館21番教室

島根県松江市西川津町1060

**1月11日(土)**

9:50-9:55 開会の挨拶

齋藤文紀 (島根大学 研究・学術情報機構 エスチュアリー研究センター長)

## 一般講演 常設セッション 「水圏生態研究 I」 (10:00-11:45)

10:00-10:15 斐伊川水系におけるイサザアミ属2種の分布と個体群構造の推定

福山真菜・山口啓子 (島根大生資)・鈴木渚斗 (島根大院自然科学)

10:15-10:30 稚エビ期の加温および低塩分飼育がヨシエビの成長・生残に及ぼす影響の検討

石山侑樹 (島根大院自然科学)・山口啓子 (島根大生資)・勢村均 (隠岐郡海士町)

10:30-10:45 ヤマトシジミの季節的活動による砂質堆積物の攪拌と泥質堆積物の混入

西村雅隆 (島根大総理)・瀬戸浩二 (島根大 *EsReC*)

10:45-11:00 流域由来物質がヤマトシジミ *Corbicula japonica* の生息地及び生理耐性に及ぼす影響

松田烈至 (東京農大院生物)・園田武 (東京農大生物)・駒井克昭 (北見工大)

11:00-11:15 宍道湖に繁茂する糸状緑藻のシオグサ類がヤマトシジミの餌利用に及ぼす影響

川井田俊 (島根大 *EsReC*)・倉田健悟・山口啓子 (島根大生資)・岩田容子 (東大気海洋研)

11:15-11:30 中海における海藻類の刈り取りが底生生物群集へ及ぼす影響[2017-2018 調査]

倉田健悟・安永志織・立石愛一 (島根大生資)・南憲吏 (島根大 *EsReC*)・須崎萌実・藤井貴敏・伊達勇介 (米子高専物質)・渡部敏樹 (NPO 法人自然再生セ)・David Dettman (Geosciences, Univ. of Arizona)

11:30-11:45 漁船に搭載されている魚群探知機を活用した漁場情報速報システム

南憲吏 (島根大 *EsReC*)・押山大智 (北大院環)・小林憲一 (静岡水技研)・宮下和士 (北大フィールド科セ)

— 昼休憩 (11:45-13:00) —

## 一般講演 常設セッション 「水圏生態研究 II」 (13:00-14:00)

13:00-13:15 中海の異なる環境条件におけるオゴノリ類の現存量と生長量

安永志織・倉田健悟 (島根大生資)・南憲吏 (島根大 *EsReC*)・須崎萌実・藤井貴敏 (米子高専物質)・渡部敏樹 (NPO 法人自然再生セ)

13:15-13:30 2パッチモデルとしての宍道湖-中海系生物分布シミュレーション

川元琢 (島根大総理)・時田恵一郎 (名古屋大情報)・坂野鋭 (島根大総理)

13:30-13:45 熱帯性大型有孔虫 *Amphistegina* 類の日本海での分布東限における生態調査

仲山暢・林広樹 (島根大総理)

13:45-14:00 豊かな水創りを考える

井上祥一郎 (島根県技術士会, (株)名邦テクノ, (株)エステム, (有)アーステクノ, (株)日吉)

14:00-14:15 休憩

## 一般講演 常設セッション 「汽水域一般」 (14:15-15:30)

- 14:15-14:30 三瓶ダム湖におけるカビ臭産生生物の特定とカビ臭放出特性について  
増木新吾(島根大*EsReC*)・林昌平(島根大生資)・大谷修司(島根大教育)・永田善明(島根県産業技術セ)・清家泰(島根大*EsReC*)
- 14:30-14:45 有明海奥部における衛星データ利用可能性：海苔養殖海洋情報として  
藤井直紀(佐賀大農)・金相暉(島根大*EsReC*)・濱田孝治((株)シャトー海洋調査)
- 14:45-15:00 浜名湖における養鰻業発展と自然地理  
山田和芳(ふじのくに地球環境史ミュージアム)
- 15:00-15:15 宍道湖での水質及び生態系保全対策の検討  
神谷宏(島根県保環研)・畑恭子(いであ(株))・清家泰(島根大*EsReC*)
- 15:15-15:30 中海宍道湖干拓淡水化事業と大根島—未来のために地下水保全を—  
徳岡隆夫(島根大名誉教授)
- 15:30-15:45 休憩

## 一般講演 常設セッション 「環境変動解析」 (15:45-16:45)

- 15:45-16:00 宍道湖モニタリングにおける水質・底質環境の中期的変化  
寺田智紀(島根大総理)・瀬戸浩二(島根大*EsReC*)
- 16:00-16:15 成層を考慮した八代海における海水中CO<sub>2</sub>分圧に関する現地調査  
齋藤直輝(九州大院工学府)・矢野真一郎・熊柄(九州大)・中山恵介(神戸大)・駒井克明(北見工業大)・矢島啓(島根大*EsReC*)
- 16:15-16:30 堆積物の元素組成からみた東京湾過去130年間の人為環境負荷・水域環境の変化  
劉舒雨・廣瀬孝太郎(早稲田大)・瀬戸浩二(島根大*EsReC*)・山崎秀夫(元近畿大)・石田真展(近畿大)・香村一夫(早稲田大)
- 16:30-16:45 グリーンランド北西部・Bowdoinフィヨルドの氷河末端近傍における堆積過程の復元  
安藤卓人(北海道大北極域研究セ)・漢那直也(北大北極域研究セ)・浅地泉・入野智久(北大環境科学院)・杉山慎(北大低温科学研究所)

## 一般講演 常設セッション 「流動解析」 (16:45-17:30)

- 16:45-17:00 The beneficial impacts of machine learning and sampling frequency on phytoplankton bloom forecasts in the English Channel  
Jonathan Derot・Hiroshi Yajima (*EsReC*, Shimane Univ.)
- 17:00-17:15 長期間の連続観測データからみた中海の下層における溶存酸素濃度の変動特性  
金相暉(島根大*EsReC*)・濱田孝治((株)シャトー海洋調査)・清家泰(島根大*EsReC*)
- 17:15-17:30 衛星「しきさい」による宍道湖・中海モニターの可能性  
作野裕司(広島大院工)

**1 月 12 日 (日)**

9:00- 9:05 挨拶

秋重幸邦 (島根大学 学術研究・イノベーション創出担当理事/研究・学術情報機構長)

## シンポジウム

### 「シミュレーションを用いたエスチュアリー理解とその応用」

(9:05-11:25)

9:05- 9:10 趣旨説明 矢島啓 (島根大 *EsRec*)

9:10- 9:40 有明海の過去・現在・未来をつなぐ数値モデル

矢野真一郎 (九州大学大学院)

9:40-10:10 数値計算と成層場研究

中山恵介 (神戸大学大学院)

10:10-10:40 沿岸環境の保全・再生・創造の取り組みにおける数値モデル計算の必要性と課題

岡田知也 (国土交通省 国土技術政策総合研究所 沿岸海洋・防災研究部 海洋環境研究室)

10:40-11:10 数値シミュレーションから見た中海・宍道湖の環境

矢島啓 (島根大 *EsRec*)

11:10-11:25 総合討論

— 昼休憩 (11:25-13:00) —

## 一般講演 スペシャルセッション

### 「完新世における汽水域及びその周辺地域の環境変遷史 2020」

コンビナー：北川淳子・瀬戸浩二

(13:00-15:15)

13:00-13:15 感潮域における珪藻群集の分布状況と海水準復元への応用

香月興太 (島根大 *EsRec*)・Jaesoo Lim・Jin-Young Lee (韓国地質資源研究院)

13:15-13:30 北海道藻琴湖における砕屑性年縞堆積物分析による小氷期以降の古環境変遷

瀬戸浩二・香月興太 (島根大 *EsRec*)・園田武 (東京農大)・山田和芳 (ふじのくに地球環境史ミュージアム)

13:30-13:45 福井県三方五湖地域の製塩とマツ林の発達の関係

北川淳子 (福井県年縞博物館)・瀬戸浩二 (島根大 *EsRec*)・篠塚良嗣 (立命館大 R-GIRO)・山田和芳 (ふじのくに地球環境史ミュージアム)・吉田丈人 (地球研東大)

13:45-14:00 過去約 3400 年の対馬舟志湾における植生と気候変動

右藤周悟 (島根大院自然科学)・渡邊正巳 (文化財調査コンサルタント(株))・入月俊明・藤原勇樹 (島根大 総理)・瀬戸浩二・香月興太 (島根大 *EsRec*)・Jin-Young Lee・Jaesoo Lim (KIGAM)

14:00-14:15 珪藻化石分析に基づく斐伊川河口域における後期完新世の環境復元

三浦伊織 (島根大総理)・香月興太・齋藤文紀・瀬戸浩二 (島根大 *EsRec*)

14:15-14:30 簸川平野東部のボーリングコアから産出した完新世貝形虫群集

中島啓・入月俊明・岡本拓巳 (島根大総理)・瀬戸浩二・齋藤文紀・香月興太 (島根大 *EsRec*)

14:30-14:45 簸川平野東部のボーリングコアから産出した完新世有孔虫群集

岡本拓巳 (島根大総理)・辻本彰 (島根大教育)・入月俊明・中島啓 (島根大総理)・瀬戸浩二・齋藤文紀・香月興太 (島根大 *EsRec*)

14:45-15:00 南極宗谷海岸の親子池における完新世貝形虫群集の時間的変化

赤対紘彰 (島根大院自然科学)・入月俊明 (島根大総理)・瀬戸浩二・香月興太 (島根大 *EsRec*)

15:00-15:15 完新世の細分と人新世 (Anthropocene)

齋藤文紀 (島根大 *EsRec*)

15:15-15:20 閉会の挨拶

三瓶良和 (汽水域研究会会長)